平成28年度

全国障害者ｽﾎﾟｰﾂ大会 障害区分判定研修会

**事前課題**

あなたの事前課題は　　【　A　・　B　】　　です。

【　A　・　B　】の課題1～5をお答えください。

提出期限： ６月２０日（月）　郵送orメールまたはFAX（必着）

提 出 先： 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会

スポーツ推進部 滝澤、屋敷　宛

　　 〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町2-13-6-3

　　 TEL：03-5695-5420　　FAX：03-5641-1213

 MAIL:yashiki@jsad.or.jp

受講者氏名：

事前課題の前に以下の項目を確認し、実施してください。

1. 平成28年度全国障害者スポーツ大会競技規則集を手元に準備してください。
2. 全国障害者スポーツ大会の目的　P128を読んでください。
3. 全国障害者スポーツ大会競技規則　1．総則　第1条から第3条（5ページから７ページ）までを読んでください。
4. 全国障害者スポーツ大会競技規則集の解説　総論（4ページから13ページ）までを読んでください。
5. 別表1　全国障害者スポーツ大会競技・種目（140ページから146ページ）を確認してください。

上記の1～5までを確認後、次のページの事前課題に取り組んでください。

事前課題A

A-1　39歳男性、両下腿切断にて両下腿義足を装着し歩行自立。全国障害者スポーツ大会において、陸上競技トラック種目および跳躍種目に出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 両下腿切断 | 年齢：39歳（　１部　・　２部　　）性別：男性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

A-2　上記A-1の選手が翌年、陸上競技用車いす（レース用車いす）を使用してトラック種目に出場したいとの申し出がありました。この場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 両下腿切断 | 年齢：40歳（　１部　・　２部　　）性別：男性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

A-3　55歳女性、脳梗塞後遺症による左片麻痺で、長下肢装具と杖を使用し屋内歩行可能。屋外での移動は車椅子を使用。全国障害者スポーツ大会において、車椅子を使用して陸上競技に出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 片麻痺 | 年齢：55歳（　１部　・　２部　　）性別：女性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

A-４　18歳女性、交通事故の後遺症による片下肢不完全損傷。独歩可能だが、足関節の可動域制限が著しく、足関節機能全廃。全国障害者スポーツ大会において、水泳競技自由形に出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 片下肢不完全 | 年齢：18歳（　１部　・　２部　　）性別：女性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

A-5　60歳女性、脳梗塞後遺症による右片麻痺および、直腸障害の重複障害。短下肢装具と杖を使用して歩行。全国障害者スポーツ大会において、フライングディスクに出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 片麻痺直腸障害 | 年齢：60歳　　　　　　　　　性別：女性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

事前課題B

B-1　39歳男性、両下腿切断にて両下腿義足を装着し歩行自立。全国障害者スポーツ大会において、水泳に出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 両下腿切断 | 年齢：39歳（　１部　・　２部　　）性別：男性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

B-2　上記B-1の選手が翌年、車いすを使用して卓球に出場したいとの申し出がありました。この場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 両下腿切断 | 年齢：40歳（　１部　・　２部　　）性別：男性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

B-3　55歳女性、脳梗塞後遺症による左片麻痺で、長下肢装具と杖を使用し屋内歩行可能。屋外での移動は車椅子を使用。全国障害者スポーツ大会において、車椅子を使用して陸上競技投てき種目に出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 片麻痺 | 年齢：55歳（　１部　・　２部　　）性別：女性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

B-４　18歳女性、交通事故の後遺症による片下肢不完全損傷。独歩可能だが、足関節の可動域制限が著しく、足関節機能全廃。全国障害者スポーツ大会において、陸上競技に出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 片下肢不完全 | 年齢：18歳（　１部　・　２部　　）性別：女性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |

B-５　20歳女性、知的障害と直腸障害の重複障害。全国障害者スポーツ大会において、フライングディスクに出場する場合の障害区分について記述してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機能障害 | 判定時の留意点 | 障害区分 |
| 知的障害直腸障害 | 年齢：20歳　　　　　　　　　性別：女性競技時補装具（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）競技可能種目（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |  |
| 質問事項 |